



2011～2012年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

# やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12 : 30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 山城康司 幹事 / 滝下 勲 会報委員長 / 土井昌司  
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

## クラブテーマ：心と身体を健康に

本年度第18回 通算1226回 平成23年11月8日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	10/25 修正出席率
		56名	32名	61.5%	100%

ゲスト：米山奨学生 ユン・サーヴィン君 ビジター：(なし)

### 会長あいさつ

### 山城康司会長



こんにちは。今年はずっと大変なことがおこっています。現在、タイの水害は首都にまで及んでいます。

日本企業も大変な被害になっており心配しております。

今日は立冬です。冬支度に入ります。先日、焼岳に登って来ました。雪はありませんでしたが、頂上は零度でした。半そで半ズボンで登りましたので、さすがに寒かったです。紅葉が素晴らしかったです。本日、第16回の本宮道場の案内が配布されていると思います。本年度の私のテーマ「心と身体を健康に」です。歩く機会の少ない方、是非ご参加下さい。

ことが地域における社会奉仕であると考えます。東北のためにできることをすると同時に、東海地震および連動地震に対して備え、仕事を再開できるようにする自助努力が経営者である私たちにとって重要だと思います。今回は社会奉仕委員会委員の石澤さんに、被災後にすばやく立ち直るためにできることをお話いただきます。また、防災のためのお役立ち資料を愛知県防災局防災危機管理課からいただきました。今後の参考にして頂きたいと思います。それでは、ご静聴よろしくお祈いします。

## 卓話「震災後にスピーディーに立ち直るためにできること」

### 東京海上日動火災保険(株)豊橋支社

### 石澤史郎支社長

### 幹事報告

### 滝下 勲幹事

例会臨時変更のお知らせ  
次回例会のお知らせ

### 委員会報告

雑誌委員会(小野委員長)  
ロータリーの友 11月号の紹介

### 社会奉仕委員会担当例会

### 委員長あいさつ

### 富田高子委員長

こんにちは。大地震が起こった時に「生き残る」「助け合う」「事業/雇用を継続する」



今日は、震災の後にスピーディーに立ち直るために、どのようなことができるかについてご紹介させていただきます。



震災の後に何が大変かと言いますと復旧です。当社は、震災後の5月には8割ほどの保険金の支払いは終わっています。お金が早く手に入ることに越したことはありませんが、何よりも復旧することです。震災が起きた後に保険会社が実際に何をしたかについてご説明させていただきます。

まず、本店での支援は、自動車解約センタ

一設置、地震保険金ご請求センター設置、お客様対応センター設置。本店災害対策本部東北地区災害対策本部立ち上げとして、先遣隊出発、応援要員の集中派遣、経験を踏まえた対応。

そして、被災地での支援として、ベルフォア社による災害復旧サービス開始です。3月16日より被災地に入り復旧活動を行っています。主に地震による塩害の早期復旧に重点を置き、ベルフォア社の技術を最大限に行かして取り組みました。

ベルフォア活用のメリットは早期復旧です。火災、水害などで汚染した幅広い種類の機械、設備等に対して、煙、煤等による災害汚損の調査、汚染除去を行い、従来は全損になる(新品に交換するしかない)と思われていた機械・設備を罹災前の機能・状態に復旧するサービスを提供します。

ベルフォア社は、ドイツ発祥の世界的な災害復旧専門会社です。現在、全世界30カ国、150拠点をもち、火災・水害等からの災害復旧支援を行っています。ベルフォアジャパンは2004年の設立以来、東京海上日動と一体となって日本のお客様の早期復旧を支援しています。

典型的な火災災害の状況とベルフォアの対象は、火元から離れたエリアの機械設備が、煤や消火放水・消火剤に汚染された場合、新品交換しかないと諦めてしまいます。焼損害がなければ、ベルフォアの汚染除去技術により、これらの機械設備の早期修復は可能です。

ベルフォアの3段階作業手順として、汚染調査で罹災した機械設備の修復可否と損害の範囲を特定します。機械設備が重度汚染の場合、腐食進行を制御するために緊急安定化処置を実施します。機械設備を分解し、精密洗浄にて汚染を除去し修復を行います。

今回、ベルフォア社を利用して電源設備関係の復旧をして工場を立ち上げている企業が多くありました。なぜ電源設備関係かと言いますと、今回の津波で一番被害があったのが受配電関係です。震災地域全体でこのような状況なので、同じ機械を発注すると導入するのに3~5年掛かってしまうと事業そのものが継続できなくなります。そこで、ベルフォア社にお金を払っても修復をして立ち上げることが必要だと判断されて、各企業がベルフォア社を利用されました。

ベルフォア社は現在も活動しております。

今後、東海・東南海・南海地震が起こると言われています。震災が起こったときに、特に製造業の会社様には、事業継続を押し出して対策を立てなければならないと我々も教訓として学びました。保険会社も単に保険金をお支払いしているだけではダメで、このようなサービスを皆さんにご提供して、一刻も早く通常の状態に事業を戻して頂くことをご提案していくが必要かと思っております。災害はどこかのタイミングで必ずやってきます。それに対しての備えというものは、どれだけしても足りないと思われれます。せめて、自分で納得できる範囲のご準備を頂ければと思います。少しでも皆さんの参考にして頂ければと思います。ご静聴ありがとうございました。

ベルフォア社

<http://www.belfor.com/ja/Japan.aspx>

## ニコニコボックス

八木敏司さん	お花をありがとう
大沢茂樹会員	ホコタテに出ました
富田高子会員	担当例会です
太田 稔会員	誕生日を祝って頂き
柴田浩志会員	〃
林 博宣会員	事業所創業を祝って頂き
小野喜明会員	〃
高桑 耐会員	いろいろ祝って頂き



クラブ目標：会員増強純増	2名
クラブ目標：R財団寄付額	\$100/人
現在の状況	
会員増強	純増1名
R財団寄付額	\$10/人

会報担当者：土井昌司会員、来山健一会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。